



1. 第48回納涼盆踊り大会のご案内 ～場所は児童公園に～

例年になく暑い日が続いておりますが荒屋団地町会の恒例の第48回盆踊り大会を8月10日(土)に、荒屋児童公園で、午後5時より開催いたします。

昨年は、50周年記念事業の一貫として開催いたしました。今年から例年通り盆踊り大会になりますが、実行委員会では、創意工夫をして、町内の皆さまに楽しい一時をお過ごし戴けるように準備中でございます。詳細な練習日や浴衣の件につきましては、回覧等でお知らせを致しますので、よろしくをお願いいたします。

なお今年は、児童公園の向かいの駐車場を地権者等のご協力を得て模擬店の場所として利用させて頂くことになりました。更に道路の道路利用許可を受けましたので、実施中は、車両通行止めとなりますので、近隣の皆様には、ご不便とご迷惑をおかけいたしますが、ご協力をよろしくお願いいたします。



実施日 8月10日 (土) 午後5時から9時まで

場所 荒屋町児童公園

児童公園
ですよ

【盆踊りの練習日】

第1回 8月5日 午後7時30分から 荒屋会館 (子供対象)

第2回 8月7日 午後7時30分から 荒屋会館 (大人対象)

第3回 8月8日 午後7時30分から 荒屋会館 (子供・大人対象)

パンフレット等は、催事が決定次第配布させて頂きますので、会員の皆様のご配慮を併せてお願いいたします。(イベントへ等への参加については、巻末に掲載致してあります)

2. 第18回千坂校下町会対抗グラウンドゴルフ大会 ～北部公園で183名が熱戦～

6月2日(日)、北部公園において午前8時から、校下町会対抗グラウンドゴルフ大会が開催されました。各町会から46チーム184人が出場して、日頃から磨いた腕を町会の名誉をかけた競い合いました。

荒屋団地町会チームは男性8名、女性4名からなる3チーム12名の選手を送り込みました。最近ではグラウンドゴルフを楽しむ人が増え、当町会グラウンドゴルフ同好会も活発に活動しており、千坂GGCに加入している会員も多数にのぼっております。

そのため、出場枠12名の選手を選考するのに苦慮するまでになり、嬉しい悲鳴が上がっています。

中屋公民館長のあいさつを皮切りに、西田町連会長、来賓の田中展郎、麦田徹両市議がお祝いの言葉を述べられ、公民館長、町連会長、両市議4名が始球式を行い競技が開始されました。成績表集計が終わり、閉会式が行われました。

その結果、荒屋団地Aは279で9位、荒屋団地Bが282で10位、荒屋団地Cは339で43チーム中の36位でした。

昨年まで4連覇と快進撃を続けていた法光寺チームを柳橋チームが阻み、見事総合優勝を獲得しました。個人男子では、弥村 昇さんが64と大健闘し4位。土居本健二さんが69で28位に個人女子

では北方悦子さんが65で4位、谷春美さん67で6位に入賞され、不島佳鶴子さん71の17位でした。女性陣の健闘が光っています。



状況を判断作戦試行中です



終了後、団地選抜選手の皆さんで記念撮影

入賞こそなかったものの、谷春美選手がロングホールで見事ホールインワンを成し遂げられ、チーム各選手や観客から大きな拍手が沸き起こりました。

また、ある女性選手が「同じチームになった他の町会の知らなかった人とお友達になった」と嬉しそうに話されました。この言葉の裏に町会対抗競技の目的と意義が詰まっています。出場された選手の皆さん、応援にかけつけていただいた皆さんに厚く御礼を申し上げます

3. 竹林正人さん「地域の防犯に貢献」で表彰 ～金沢東防犯協会～

金沢東防犯協会の定期総会と功労者表彰式が、開かれ、長年地域の防犯活動に取り組んだ貢献が認められて、金沢東防犯協会から同町会の竹林正人さん（1班）が受賞されました。



竹林さんは、長年防犯委員として、日頃より千坂校下の皆さんと一緒に活動を頂き、改めて感謝を申し上げますと共に、お祝いを申し上げます。おめでとうございます

このことは、6月7日の北陸中日新聞の朝刊にも報道されておりました。会員の方からの連絡で知り、竹林さんにお祝いを申し上げたところ、次のコメントを頂きました。

『継続は、力なり これからも、町会、校下の人々の防犯意識向上に、頑張りたいと思います。』とのことでした。今後ともよろしくお願いたします。

4. 第48回千坂校下町会バレーボール大会

～健闘するも決勝トーナメント進出ならず～

7月7日（日）森本市民体育館において、千坂公民館主催で、「第49回千坂校下町会対抗バレーボール大会」が開催されました。これに伴い、当町会も新たなメンバーでこの大会に臨みまし



た。

町会が発足してから、まもなくこのバレーボール大会が始まったようで、町会発足、51年目とこの大会は49会と同じような歴史の重みを感じます。

さて、8時30分から開会式があり、公民館長、連合町会長、馳国會議員、むぎた市會議議員の挨拶に続き、選手宣誓、準備体操、ストレッチ体操をしてゲーム開始です。

荒屋町会は、エントリー選手（9名+2名）で少数精鋭の俄か仕立てのチームですが、お子さんの応援団あり

り和やかなチームとなりました。

予選では、2試合、それぞれ2セットを行い勝ち点により、決勝トーナメント行うもので、チ

ームとしては、4セットを行うこととなります。

予選の1回戦目は、疋田新生会と当たり、残念ながら2：0で敗北でしたが、セットを重ねるごとに点数が取れるようになっていきました。

第2試合目は、千木町Aとの対戦で、ここでも1セット目は4：15 2セット目は10：15とリズムにのるのようでしたが、残念ながら敗れて、勝ち点を獲得できず、決勝トーナメントへの進出はなりませんでしたが、しかしながら、このチームは、試合を重ねることに連携が取れてきたので、ちょっと練習を本格的にすることにより、十分可能性があることがわかり、大きな成果でもあります。

これからもサークル等でこのような方々が集まる機会を作るとが町会活動の活性化につながると思った次第です。

その後の、決勝トーナメントはどのような結果になったかは、その後の連合町会ブログ等をご覧ください。(優勝は疋田・疋田第二町会チームの2連勝でした)



5. 福寿会 1泊研修旅行 ～福寿会～

荒屋団地福寿会では、7月4日から5日までの2日間にわたり、平成25年度1泊研修旅行を開催しました。13：30、協和工業前から参加者17名がホテル配車のバスに乗り、最初の目的地「松井秀喜ベースボールミュージアム」に向かいました。広大な駐車場と立派な建物が眼前に現れました



参加者の中には何度も来たことがあるという方もおられましたが、国民栄誉賞関係の展示物は皆さん今回が初めて。松井選手の偉大な功績に改めて感動しました。

今回の宿泊は山代温泉「かが楽」。15時に到着して18時までの自由時間を楽しく過ごしました。

男性客は吾々の4名のみ。大浴場は貸し切り状態で贅沢な温泉を堪能することができました。宴会終了後、今回初めて幹事部屋で二次会を開催することになりました。殆どが幹事部屋に集合し、各々の人生経験の喜怒哀楽のプロセスを語り合いました。

こんなに盛り上がったのは参加者相互の信頼関係が深くなっていることの表れでしょう。



ただ、参加者が数名も減少しており、新規加入者の増加対策が急がれるところです。

2日目は9時30分まで喫茶コーナーで親睦を深め、帰路につき、途中道の駅木場湯に寄り、お土産を買いこんでバスに戻って11時30分無事到着しました。

6. 違反ゴミや犬・猫の糞害が迷惑

燃やすごみの日に空き瓶が出されたり、資源ごみの日にそれ以外の物が出されたり、最近ごみ出しの違反が多くなってきています。決められたルールを守り、廻りの人への気配りをしましょう。

犬の散歩中の糞が町内の畑や道端に放置されている例が多く見られます。町内を犬を連れて散

歩される方は糞の後始末（自宅持ち帰り）をきちんとしましょう。ひとり1人の心がけが住みよい荒屋団地をつくります。

【お知らせ】

○会員の異動

転入 平成25年6月21日 16班 虎谷 達洋 さん

転出 平成25年6月25日 9班 木村 玲子 さん

○おくやみ

8班 津田 カヅ子さん (84) 7月5日 逝去

謹んで、ご冥福をお祈り申し上げます

○慶事

町内でおめでたい出来事（結婚や出産）がございましたら、町会だよりに掲載させていただき、皆さんでお祝いをして差し上げたいと思っております。慶事ご予約の方は、町会長・総務担当副会長までお知らせください。

○お知らせ

町会の行事等はブログに掲載いたしております（ <http://arayadanchi.blogspot.jp/> ）
検索で「荒屋住宅団地」でもヒットします。

【各種同好会・サークル活動報告】

「子どもたちと七夕飾り」

～第69回荒屋悠々サロンの開催～

6月15日午後1時30分から荒屋会館において第69回荒屋悠々サロンが開催されました。今回は高齢者と子供たちが一緒に七夕飾りをつくることにしました。

中屋顧問のあいさつで、一昨年6月に七夕飾りを製作した時の、短冊に書かれた「がんばろう日本！」という記録写真が紹介され、この時のブログが世界各国から閲覧されたことが紹介されました。お招きした包括支援センターの職員から素晴らしいことですねと感想が述べられました。



竹は今回も町会役員が伐採して運搬までしていただきました。いつもお世話いただきありがとうございます。

願い事の書いた短冊には、「アイドルになりたい」、「桜ヶ丘高校に行けますように」と小学生が、また、「神経痛が治りますように」、「家族全員が健康でありますように」と高齢者。更に一句読んだ短冊もありました。荒屋悠々サロンでは、昨年引き続き石川県社会福祉協議会に子どもを交えた行事实施に補助金の交付申請を行い、このほど認定通知があり補助金5万円の交付がありました。

今年で3回目となり、荒屋悠々サロンの活動が高く評価されています。

悠々サロンスタッフの皆さんに深く感謝いたします。今年も幼児から高齢者までの「絆」つくり頑張りましょう。

